

鉄筋探知器

耐震診断

CM9

ユニークなテクノロジーが生んだ高精度カブリメータ



- 鉄筋の位置を探知
- 迅速に鉄筋径を測定
- 鉄筋上のカブリ厚を測定

株式会社サンコウ電子研究所

東京・大阪・名古屋・福岡・川崎



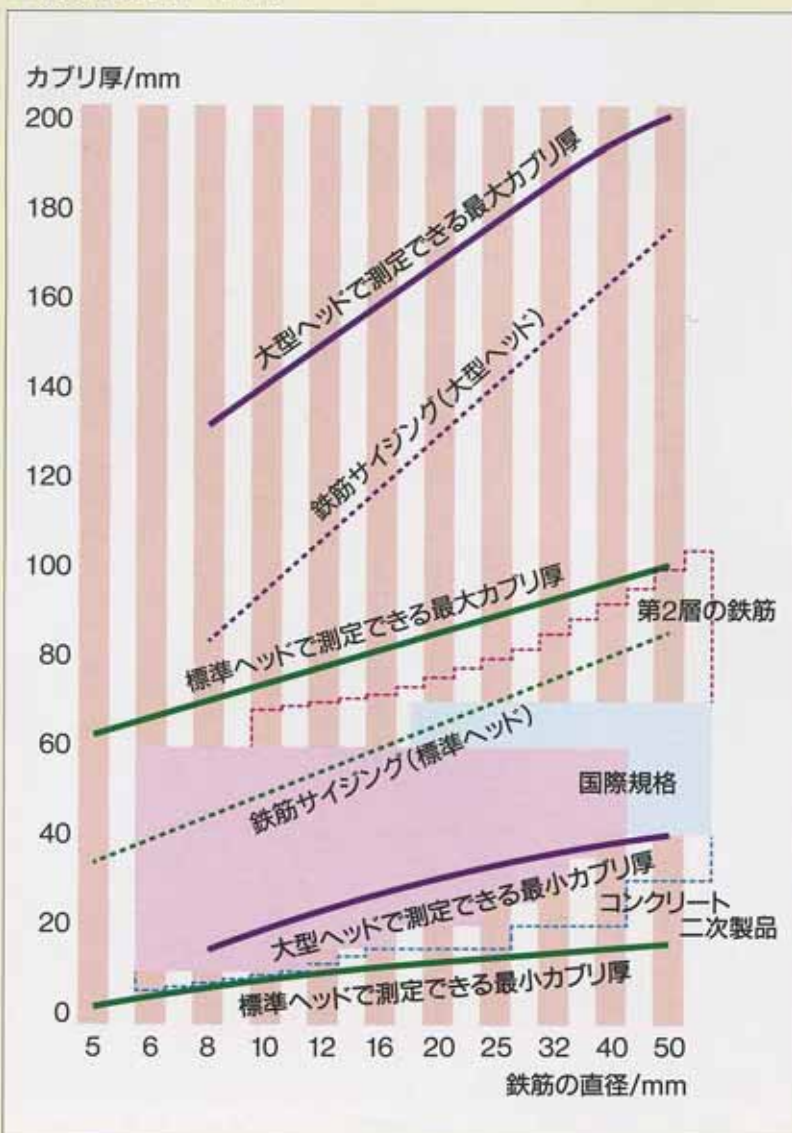
耐震診断/補強工事を

近年、既存建物の耐震性が社会問題となり、建築物の安全性を高める目的で1995年12月末に「耐震改修促進法」が施行され、現在、補強工事が着々と行われています。しかしながら診断・補強工事共に鉄筋の状態が確認出来ず、さまざまな問題を起こしているのが現状です。

鉄筋探知器CM9はこの様な建築、土木の診断・補強の現場用としてコンクリート構造物中(或いは木材、プラスチック等の裏面)に配筋された鉄筋、鉄管(電気配管)の位置、方向を非破壊で探知するものです。その上、探知した場所で鉄筋からのカブリ厚、さらに鉄筋の直径も測定表示します。

従来器を遥かに上回った正確さ、実用性を備えており、既存鉄筋の切断防止に十分活用出来る画期的な小型探知器です。

■測定範囲(単一鉄筋)



正確な鉄筋の位置と方向を探知

指向性が特に優れたサーチヘッドにより、素早く正確に鉄筋の位置と方向が割り出せます。サーチヘッドが鉄筋上にくると、信号音の変化と共にLCD画面上にバー表示します。

正確にカブリ厚と鉄筋径を測定

過電流伝導技術の採用で、迅速に正確なカブリ厚と鉄筋径が、LCDデジタル表示(バックライト付)します。

特殊技術を採用

パルスインダクション技術の採用により、高圧電線の近くなどでも磁界の影響を受けずに使用できます。また、室内外での温度変化の影響もほとんど受けません。

国際規格にも適合

探知能力、最高・最低カブリ厚は国際標準を大幅に超えています。精度は英国BS1881:2004を十分に満たし、カブリ厚測定もEC2、DIN、CP110、ACI 318Mを全て超えています。

文字スクリーンによる簡単操作

文字スクリーンを見ながら、本体またはサーチヘッドの4個のボタン操作でカンタンに探知・測定が可能です。

軽量でタフな設計

軽量でコンパクトなボディは足場の悪い現場にも対応します。日常生活防水構造により、湿気の多い地下トンネル等でも使用できます。

サポートするインテリジェント・ニ



■文字スクリーン

メインメニュースクリーン

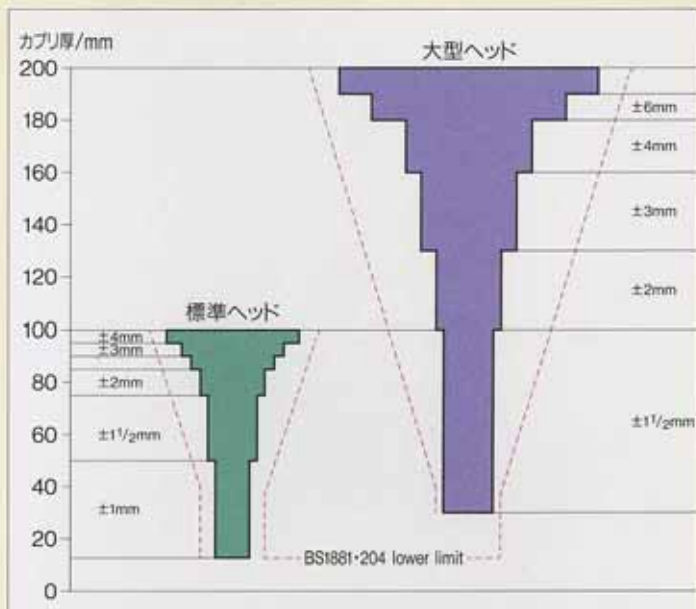
Protovale CM9: MAIN MENU
() Help Loc. Dep. Size

- 情報ボタンを押す
- カーソル援助
- 位置モード
- カブリ厚モード
- サイズモード
-  カーソル左移動
-  カーソル右移動
-  モードの援助
-  入力モード

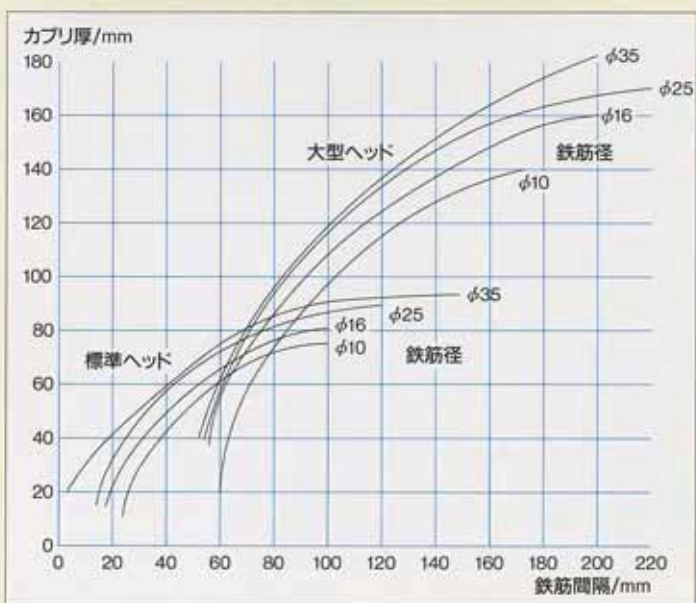
■サーチヘッド



■カブリ厚と分解能(単一鉄筋)

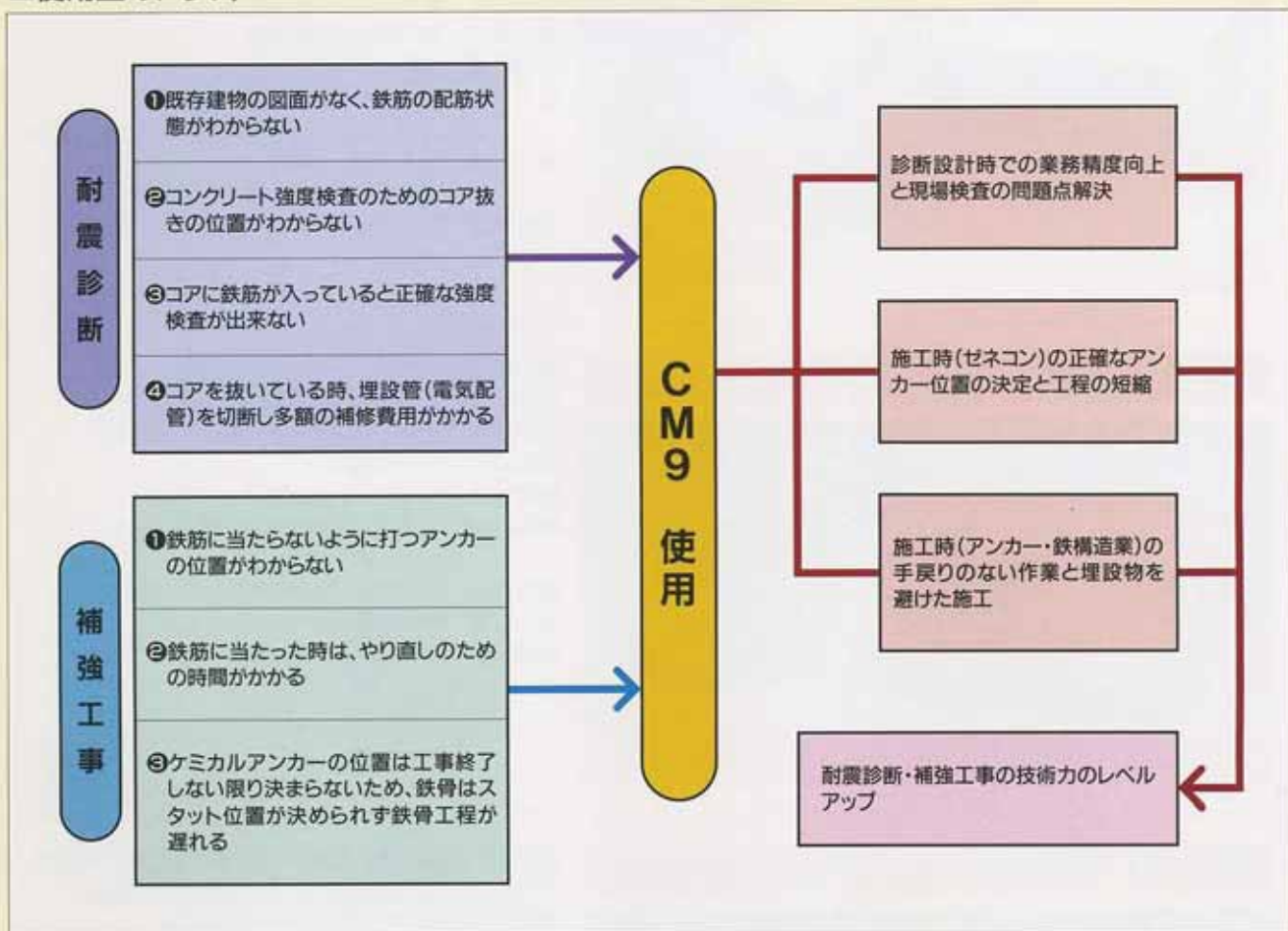


■鉄筋間隔とカブリ厚



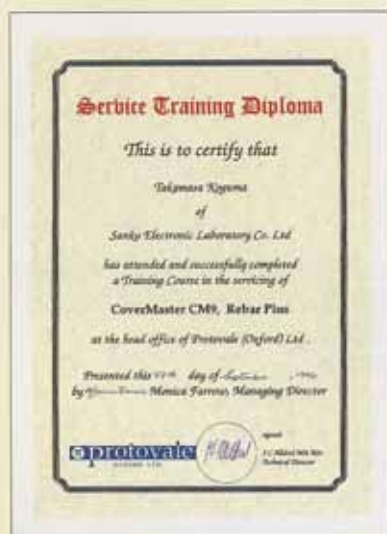
●大型ヘッドは、オプション(別売)です。

■使用上のメリット



■仕様

名称型式	鉄筋探知器 CM9	
探知方式	パルスインダクション・渦電流伝導率併用	
表示	LCDデジタル バックライト付	
サーチヘッド	標準ヘッド	大型ヘッド ^{※1}
最大探知深さ ^{※2}	(φ50鉄筋) 105mm	200mm
かぶり厚測定 ^{※2} (最大)	(φ16鉄筋) 80mm	150mm
	(φ8鉄筋) 70mm	130mm
(最小)	(φ16鉄筋) 12mm	30mm
	(φ8鉄筋) 8mm	20mm
鉄筋径の測定 ^{※2}	(φ40鉄筋) 70mm	155mm
	(φ10鉄筋) 50mm	100mm
鉄筋径測定精度(直角サイジング)	±2mm、±15%	±30%
鉄筋径表示(φ)	5、5.5、6、7、8、9、10、11、12、14、16、18、20、22、25、28、32、36、40、44、50、の21種	
電源	Ni-Cd電池 充電式 充電時間 約14～16時間/AC100V 使用可能時間(フル充電時) バックライトオフ: 約8～12時間 バックライトオン: 約6～9時間	
その他	オーディオヘッドホン端子	
本体寸法・重量	247(W)×103(H)×174(D)mm 1.5kg	



上記は、鉄筋探知器の日本国内に於けるアフターサービス・メンテナンス等のために、イギリスのプロトバレー社にて専門技術を習得した研修終了証明書です。

※1: 大型ヘッドはオプション(別売)です。

※2: 探知する鉄筋の径により異なる。

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。